

第81号 平成28年4月28日発行

発行者:NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先:住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

WAO! 時間時総会行力われる

NPO 法人和田地域づくり協議会『WAO!』が、道の駅和田浦 WA・O!の指定管理を南房総市から受け、早2年が経ち、この3月に協定期間が切れました。そのため、新たに協定を結ぶ必要があり3月28日に臨時総会を開き、継続することを確認しました。今年度から5年間継続することになります。

協定の内容は今までと大きくは変わりませんが、今まで2年間の実績とともに課題も挙げられています。



今後はその課題を解決し、よりよい道の駅和田浦 WA・O !にして、和田地区の活性化の一翼を担って行きたいと考えています。和田地区の皆様のご協力・ご支援を今後ともよろしくお願いします。



寒い冬も活動しています

ビーチクリーン活動

和田地区の海岸はサーフィンを楽しむ人達が多く集まります。特に白渚海岸は多く、土・日曜日となると海岸添いの駐車場は満車の状況です。

そんな人達にきれいな中でサーフィンを楽しんでもらおうと、和田地域づくり協議会サーフィンプロジェクトは、6年ほど前から白渚海岸でビーチクリーン活動に取り組んでいます。ペットボトルや発砲スチロール・ビンなど、腐らないものを中心に拾っています。これらが微少になったものは、魚や亀などが食べてしまいますから。

毎月最終の日曜日(12月は第3週の日曜日)、午前8時からクジラのモニュメントがある付近(登り旗が立っています)で行っています。会員の他に、毎月20人ぐらいは集まり手伝ってくれています。1時間弱の活動ですので、一緒に参加してみませんか。雨天の場合は中止です。



仕分けをしっかりと

4月末から5月までの和田地区の主な行事

5月 2日(月) 南三原小学校遠足(館山・城山公園)

"和田小学校遠足(花園広場)

5月18~20日 嶺南中学校修学旅行など(1年生は18日が校外学習、2年

生は18・19日が宿泊学習、3年生は京都へ18~20日修学旅行)

5月21日(土) 南三原幼稚園・小学校運動会(8:45 開始 南三原小グラウンド) 7 和田幼稚園・小学校運動会(9:00 開始 和田小グラウンド)

5月29日(日) ゴミゼロ運動(各地区ごと)、 ビーチクリーン活動(白渚海岸)

相影パランティア募集

和田町は花作りが盛んです。和田町の道の駅にも、いつも花が咲いていて欲しいですね。 和田コミュニティセンター前の花壇の植栽ボランティアを、和田地域づくり協議会が募集し ています。一緒に道の駅に花を咲かせませんか。ご協力、よろしくお願いします。

- 1. 日 時 5月28日(土)10:00~11:30
- 2. 場 所 和田コミュニティセンター前の花壇および プランター
- 3. 持ち物 汚れてもよい服装、移植ごて(あれば)、 飲み物、汗ふきタオル等

当日、和田コミュニティセンター前へご集合ください。 植える花の種類は、マリーゴールド、ペチュニア、日々草 などを予定しています。



昨年11月の植栽

里山シンボジウム in 南房総

安房地方は、緑に包まれた山々や黒潮が流れる青い海、そして季節の野菜が植えられた畑 があり、自然をたっぷり感じることができる地域です。この豊かな安房の地で、第13回里 山シンポジウム(主催:里山シンポジウム実行委員会)が、5月15日(日)に嶺南中学校 **和田校舎で、午前10時から**行われます。申込みは不要ですが、**参加費は500円**です。

今回のテーマは『里山里海の恵みと食』であり、次のようなプログラムで行われます。

9:45 開場

問合せ先 28-5411

- 10:00 分科会 ①里山~里海~ ②地産地消の食・郷土料理 ③南房総産健康茶

- ④安房拓心高校の取り組み ⑤一年中桜の咲く里山づくり&南房総セラピー

⑥房総捕鯨の今と昔(NPO法人ネイチャースクールわくわくWADA)

など9分科会で構成

- 13:00 全体会 主催者や来賓の挨拶など
- 13:30 基調講演 講師·延藤安弘先生

『地域の魅力のタンケン・ハッケン・ホットケン』

- 15:00 南房総お国じまん報告
 - ・旧7町村の地区と館山市、鴨川市、鋸南町の代表者 が、それぞれお国自慢をします。
 - ・和田地区は小原靖喜氏(道の駅和田浦WA・0!駅長) が、花嫁街道や間宮七郎平などについて話します。

このシンポジウムで「風の人」(外からの人)と「土の人」(土 地の人)とが交わって、その土地の素晴らしさを発見・発掘し、南 房総の新たな魅力としていきたいとのことです。



シンポジウムのちらし



無残な熊本城の石垣

大地震に備え

東日本大震災から5年が経っています。そして今度は、 熊本県や大分県で大きな地震が発生しています。日本列島 は大きなプレートの上に位置するので、大地震がいつ、ど こで発生してもおかしくはありません。

さて、皆さんの地震に対する備えはどうですか。この機 会に、水や食料、懐中電灯などの備えを確認してみましょ う。万一に備え、家族で話し合っておくことも大切です。

和田地域センターには、これらの震災に対する募金箱が置いてありますので、よろしくお 願いいたします。